



発行日 2019. 9. 2

生活クラブ連合会
TEL:03-5291-6700
FAX:03-5285-1839

★ 秋の夢都里路くらぶフェア楽しい雰囲気で開催！

♥「どのブースの生産者の方のお話も熱心で魅力的でぜひ企画に参加したい！」



夢都里路くらぶフェアの様子

♥8月31日開催の夢都里路くらぶフェアには42人の組合員、家族の方が集まり、秋から冬の援農企画や就農の相談などで大変にぎやかに開催。

♥第1部の全体会では、生産者グループきばるの高橋さんから、甘夏みかんの栽培の一年や、産地が直面している高齢化の話、今も水俣病は解決していない、の話に会場全体、聞き入りました。「生きていくのに必死で、後継者のことなど考える余裕がなかった」という話が印象的でした。

JA庄内みどり庄内柿部会の松本さんからは、庄内柿を絶対に守りたい思いで、やめていく農家の分を引き受けて面積が広がったが、夢都里路く



遊佐町、JA庄内みどりのブース

らぶの援農が本当に助かっている、息子の嫁さんも、新規就農として頑張っている、と報告がありました。

♥第2部では、生産者からもとても熱心に話を聞いてもらえ、積極的に質問もあり、大変手ごたえが良かった、という声をいただきました。

参加した方からは、「いつもチラシを見て、気になっていました。今回思い切って来てみました。田舎暮らしがしたい、農業がしたいと思っていたので、一歩近づけたと思います。（神奈川、50代女性）」

「生産者の方の話が直接伺えてとても良かった。どのブースも魅力的で惹かれました。是非どこかに参加したいと思います。（埼玉、50代女性）」

「沖縄の方が来られていなかったのが残念でしたが、いくつかのブースのお話を聞き、どれもいいなあ、という感じで迷っています。（埼玉、60代女性）」

KARPのブース(八朔ママレード)



松本さん(庄内柿の報告)



きばるのブース

「すごく良い会なので、もっと多くの人に知らせたい（東京）」などの声が寄せられました。

★初夏の援農、人気のある北海道の企画は抽選となり、参加できなかった方は残念！

◆「牛乳と食肉の関係がわかった！」みどり豊かな牧草地帯で酪農体験(JA中春別)

作業としては、散らばったエサのわらを食べやすいように、寄せる。牛舎の掃除、搾乳、子牛の寝床の掃除、子牛の授乳等...作業の合間に、施設を見学しながら、エサについて、血統について、排泄物の処理について等...お話を聞きました。人工授精とオスの子牛の出荷にも立ち合うことができました。ホルスタインのオスが生活クラブの牛肉になること。色々つながっていることを実感しました。思い切って北海道に行って良かったです。（埼玉、50代女性）



子牛の授乳

◆「とても大切に扱われていることを実感！」ブロッコリー収穫・選果体験(JA小清水)

丁度良い大きさのブロッコリーを鎌で収穫する人、包丁で枝を落として形を整える人、ふた班に分かれ作業しました。北海道の広々とした景色見るだけでも癒されます。特に小麦の畑は綺麗でした。小清水の方達は本当みんな良い方で話が楽しかったです。段取りも柔軟に対応して頂き快適に過ごすことが出来ました。作業も丁寧に教えて頂き、また任せていただき良い経験になりました。ほとんど観光になってしまい楽しかったのですが、もう少し作業もやりたかったと思いました。（東京、30代女性）



ブロッコリーの収穫